

2. 組合又は業界における状況等 及び 3. 中央会・行政関係機関等への要望・意見等について

区分	ご協力いただいた組合等	2. 組合員又は業界における状況等	3. 中央会・行政関係機関等への要望・意見等
食品	奈良県三輪素麺工業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で営業・販売活動は制限されたが、巣ごもり需要で家庭用商品の売上げは伸びた。ギフト商品はネット販売が伸びたが微減で着地。来年度の受注は在庫の減少で例年並みに入っているが、製造は高齢化と人手不足のために減産の見込み。 ・コロナ対応策としてパーテーション、アクリル板の設置、マスクアルコール消毒液等を設置し、会議等は大会議室で少人数の開催にしているが、テレワーク等は行っていない。 ・現在は給付金、融資等支援制度を利用している組合員は少ないがコロナで混沌とした見通し 	
	奈良県醤油工業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内飲食の増加で個人向け、宅配業向けは伸びているが、業務用醤油は60～70%をシェアしているため、この部分の売上減は家庭向けが伸びていても吸収できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商品や扱い物を保証とする借入金の仕組の整備を要望。
	奈良県菓子工業組合	<ul style="list-style-type: none"> ・来店者の減少の影響により営業時間の短縮。夏場の時期もあって衛生管理の強化を行った。 	
繊維	奈良県繊維工業協同組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍をきっかけにして、従来内在していた事業主の高齢化と相伴って廃業が加速。 ・影響が顕著に表れ秋冬物の受注も少なく、来春物の展示会も限定的になり受注も激減。 ・厳しいところでは全体売上の33%ダウンしながらの雇用調整でこの難局に対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ後に会員が減少することがないよう各分野での最大の支援と、雇用調整助成金の更なる期間延長、少なくとも来年3月末までの実施延長を要望。
	奈良県木材協同組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響により、住宅着工数が減少し木材関係事業者の売上・受注も減少していたが、現在は、以前と比べて多少持ち直してきている。 ・今後、コロナの第2波の可能性もあり、先行きは不透明。 	
印刷	奈良県印刷工業組合	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員企業の受注先や仕事の内容で差が生じている状況。 	
	奈良県製菓協同組合		
化学	奈良県プラスチック成型協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響については各社まちまちである。多種商品を製造しているため互いに補てんし合っており、大きな打撃には至っていない企業が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外との航空機運航の正常化と2週間待機の廃止を要望。
	奈良県生コンクリート工業組合	<ul style="list-style-type: none"> ・売上面では、現在それほど大きな影響は出ていないが、今後、少しずつ出てくると予想される。また、対面での営業が行いにくくなっている。 	
機械	奈良県機械工業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・組合関連業界は、需要の停滞が著しく、売上・収益とも減少し、業況悪化が続いている。また今後、資金繰りも一層厳しくなってくるものと懸念される。 ・一方、自動車部品関係企業は海外の販売台数増加により、受注は総じて堅調に推移している 	
卸売	奈良県中央卸売市場水産物卸協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・売上・受注の減少により経営状況が悪化しているが、倒産・廃業まで至っておらず、営業に努力している状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金・助成金等の支援策について、事業者がより理解しやすいような説明内容での情報提供を要望。 ・経営状態が思わしくない事業者の相談に対して、経営診断のみでなく、改善策、手法等までの具体的な指導を要望。
小売	奈良県石油協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言後燃料油売上数量は最大40%程度落ち込むも、単利粗利が例年より良いいわゆる第一波の期間中の影響は限定的であった。 ・しかし、現在も売上数量は前年を下回っており、今後の収益減が懸念される。加えて、オイル交換等のカーケア需要は低調に推移しており、事業全体の収益力回復には至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通社会インフラとして重要な役割を担っている地域のGS店舗網を維持できるよう組合員企業への支援を要望。 ・災害時にも燃料補給が可能な地域の最後の砦として、発電機の導入等の対策を進めている。また、お客様に普段から燃料を十分に蓄えていただくための”満タン&灯油プラス1缶”運動を展開。この運動推進に協力いただき、災害への備えの啓発を要望。
	奈良県ラジオ電器商工業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響でお客様の中には訪問する営業、販売・修理などは警戒され、例年に比べ発注依頼が減っていたが、徐々に戻りつつある。だが、この先が不安はある。 	
	奈良県家庭薬配置商業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・常備業者としての社会的地位と一般消費者の認知度は薄れ気味で、社会的な居住環境も大きく変化し、日本の一人住み世帯は半数になるうかと言う豹変ぶり。配置業の営業形態が社会の変化に適応できず、営業先確保に向けて模索を続けている。 ・24時間営業の店舗増、通信販売の台頭だけが原因とも言えず、業者の大半を占める個人業者は、高齢化の一途で後継者も育ておらず、IT化導入対応も全く追いつきません。 ・業界として取り組んだ配置業のコミューナルも止めて10数年が経過し、現在では大手1社のみがTVCMを通して配置業業界の周知に尽力されている状況。 	
	奈良県中古自動車販売商工組合	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で3月～5月頃まで落ち込んだが、だんだん持ち直し、8月頃から前年同月と比較して若干上向いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と施策が入り乱れていたり、知らぬ間に更新されていたりが続いているので、このあたりの交通整理と情報発信を要望。
商店街	奈良もちいどのセンター街協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・9月の4連休頃から人出はかなり戻ってきているので、状況としてはプラス方向だが、業態によってはインバウンドが全く戻っていないので引き続き厳しい状態が続いている店舗もある。 	
	奈良県商店街振興組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド客の姿は無いものの観光地での賑わいは、かなり元に戻ったように見える。 	
サービス	奈良県自動車整備工業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・業界を取り巻く環境は、現時点ではそれほど大きな影響は出ていない模様。物流サービスの活況が続く中、貨物輸送車の整備需要への影響は小さい。 ・一方、自家用車においては、今後の新車・中古車の販売動向により、影響が出てくるものと見込まれる。 	
	奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合	<ul style="list-style-type: none"> ・g o t oキャンペーン及び奈良県の「いまなら。キャンペーン」事業により、回復傾向にあるが、修学旅行は再延期後にキャンセルになるなど団体旅行は未だに回復が見込めず、経営としては苦しい状況が続いている。 ・年末年始の宴会も期待できず、債務超過に陥るより営業停止を判断する施設が増加する傾向 ・宿泊施設における感染症予防対策に係る費用も増加。補助金はあるが高騰している消耗品（消毒液、手袋等）は補助対象にならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・g o t oキャンペーンの期間延長。固定資産税、事業税の減免。水道料金の減免を要望。
	奈良県広告美術塗装業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策として、営業自粛の影響が出てから、仕事の少ない状況。回復期待もあったが、総じて悪化している。 	
建設	奈良県建築協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食業界の店舗関係に係る受注工事は、感染対策に関連した工事依頼が増加傾向。 ・一般新築住宅では、受注を含め現場工事の進捗状況も通常の状態に戻りつつある。また、リフォーム工事（※特にお客様が普段の生活を営んでいる状況化）は、感染症の影響を心配され受注件数は極端減少。 ・材料・資材等の調達も、現在は普段に近い状態まで回復。 	
	奈良県鉄構建設業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響により、春頃～来年まで受注量が少ない状況。昨年に比べてもやはり仕事量は少なく、受けていた仕事の延期や中止も多く先が読めない。 ・逆に、止まっていた工事などが徐々に再開し、今後は忙しくなる可能性もある。 	
	奈良県電気工事工業組合	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の先行きが見通せないで、今は何とも言えない。 	
	奈良県造園業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・工事用資材等の仕入において、メーカーの在庫不足により、工期に間に合わない。 ・業界では、コロナの影響だけでなく公共工事等の激減により仕事が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国民へのPCR検査の実施。ワクチン等の安全な薬剤の早期開発。都市部だけでなく地方への公共工事の発注増を要望。
運送	赤帽奈良県軽自動車運送協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・チャーター便は、5月～9月累計で前年比40.8%と大幅に減少。ただ、売上構成の60.1%強にあたる定期の仕事（食品配送中心）は9月までの累計で102.2%で、トータルとしては78.6%の状況。 	